

2019年7月1日

第1667号 (週刊)

春日井民商だより

春日井民主商工会発行

TEL 0568-81-1482

FAX 0568-81-9756

http://kasugaiminsyo.st1.jp



参議院選挙は7月21日(日) 投開票です

消費税増税、生活破壊はもうごめん。あなたの一票で未来を変えよう!

消費税増税問題、年金2000万円問題など重大な争点が目白押し的重要な選挙です

7月4日公示、7月21日投開票で参議院議員選挙が実施されます。

安倍内閣はこれまで、10月に予定されている消費税の10%への増税について実施を明言してきませんでしたが、直近の報道によれば、予定通り実施する構えです。

しかし、消費不況が続く個人消費もマイナスのまま、中小業者の多くが「消費税が高くて払えない」と悲鳴を上げている状況での消費税増税は、日本経済に破滅的な影響を与えるものであり、正気の沙汰ではありません。

また、老後の不安・低年金問題が参院選の争点に急浮上しています。発端となったのは「老後の資金は年金だけでは足りず、2000万円が必要」と投資などによる自助を促した金融庁審議会報告書で、「2000万円などとても貯められない」と多くの国民から怒りの声が上がっています。



黙っていたら悪政は止められません! 立憲野党の躍進で安倍暴走政治をストップさせよう!

「投票してもどうせ変わらない」と思っていたら、増税を止めることも、社会保障の切り下げを止めることもできません。

日本共産党、立憲民主党など立憲野党四党は、安倍暴走政治をストップさせ、消費税増税中止など市民が主役の政治を取り戻すために全国で32ある1人区すべてで野党共闘を成立させました。また、愛知選挙区など改選議席数が複数した。また、愛知選挙区では、自民・公明と維新など悪政補完勢力に議席を与えないようにしましょう。立憲野党が躍進すれば、消費税増税中止、国民本位の政治への道が開けます。

経済の問題も憲法の問題も、これ以上安倍内閣にまかせておくことはできません。国民の生活と暮らしを破壊する安倍内閣を退陣に追い込みましょう。

税務署からの案内はありません

源泉所得税の中間納付をお忘れなく!

納付期限は7月10日(水)です!

従業員を雇っている事業所で、源泉所得税の納期の特例の承認を受けている方は、中間納付の作業が必要ですが、税務署からの案内はありませんので、忘れずに納付をしてください!

例年、税務署から案内がないので中間納付を忘れてしまい、税務署からの督促ハガキが来て初めて中間納付を忘れたことに気がつく人もいます。

納付書の書き方がわからない方は、お気軽に民商事務所までご相談ください。また、納付書も税務署から送られてきませんので、納付書のない方は速やかに税務署に連絡し、送付してもらうようにしましょう。

納付期限に遅れると不納付加算税が発生してしまいます。遅れずに納付しましょう。

美味しいそうめんが今年も入荷しました!
値段は今年もすえおき!

小豆島のそうめん

1.8kg 2,200円

毎月15日までの会費納入にご協力をお願いします。 会計 山崎孝亀